

専門看護師・認定看護師 NEWS

Vol. 8

2019年12月発行



独立行政法人 国立病院機構
福岡東医療センター

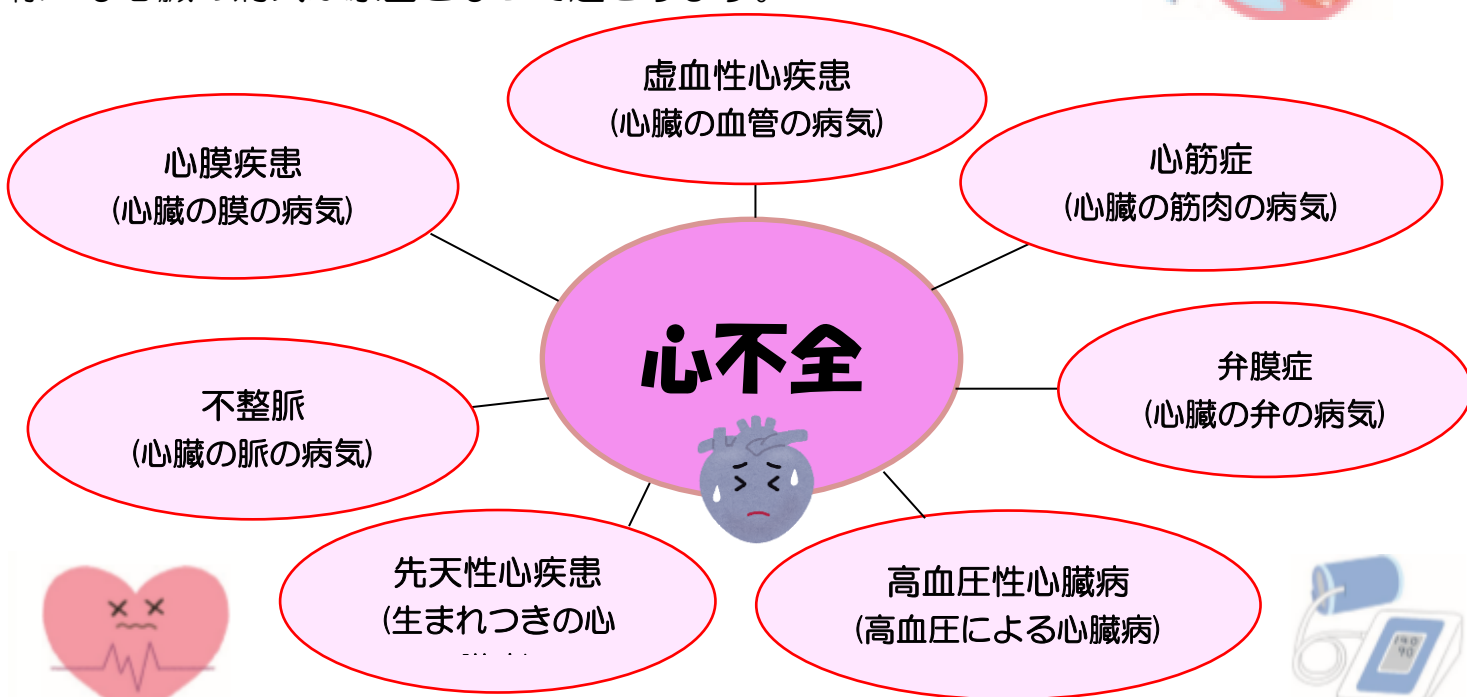
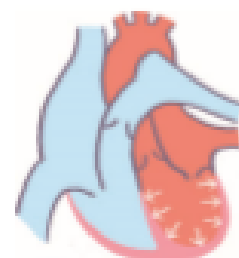
慢性心不全看護認定看護師

まつもと ゆい
松本 唯
(救命救急センター)

今月は慢性心不全看護分野です。
心不全患者さんの入院中のケアや退院に向けた生活調整、セルフケア指導を行っています。
今回は心不全について説明します。

心不全とは心臓が悪いために、息切れやむくみが起こり、
だんだん悪くなり、生命を縮める病気と定義されています。

様々な心臓の病気が原因となって起こります。



まずは心不全にならないための予防が大切です。
高血圧、肥満・糖尿病、喫煙、多量飲酒は心不全の危険因子です。

心不全は良くなったり、悪くなったりを繰り返します。
予防行動と早期の受診で、悪くなった時のキズを浅くすることが重要です。

心不全患者さんの治療では内服管理、減塩や水分摂取量、感染予防、安静と運動のバランスなどの生活習慣の管理が必要となります。患者さんの望む療養生活が送れるよう支援していきますので、いつでもご相談ください。

